

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	観光マネジメント		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本講義は、観光マネジメントを考えるための基礎となる知識を身につけることを目的とします。具体的には、観光の構成要素や観光資源、旅行業や宿泊業などの観光関連サービス業の現状、観光のマイナスの影響、観光政策などの概要を学びます。また、本講義は、観光実務士プログラムの必修科目です。観光実務士プログラムに沿って観光関連科目群を履修する計画の学生は必ず履修するようにしてください。詳しくは初回のガイダンス時に説明するので必ず出席すること。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	一般的な講義形式で行います。 穴埋め形式のレジュメを配布します。毎回、簡単なまとめのレポートを書いてもらいます。 原則すべて対面で行う予定ですが、必要に応じてメディア授業を取り入れる場合もあります(7回以内)。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	本講義で何を学ぶのか、概要を説明する。	<input type="checkbox"/>
第2回	観光の構成要素	観光を成り立たせている要素や観光産業の特徴について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第3回	観光関連サービス業(1)旅行業	旅行業の主な業務などについて概要を説明する。	<input type="checkbox"/>
第4回	観光関連サービス業(2)交通運輸業	交通運輸業界の現状と課題について説明する。	<input type="checkbox"/>
第5回	観光関連サービス業(3)宿泊業	宿泊業界の現状と課題について説明する。	<input type="checkbox"/>
第6回	日本の観光政策	日本の観光政策の変遷について説明する。	<input type="checkbox"/>
第7回	前半の復習と小テスト	前半の講義を復習し、最後に小テストを行う。	<input type="checkbox"/>
第8回	観光のマイナスの影響	観光のマイナスの影響について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第9回	観光資源とその保護(1):文化財の種類等	観光資源の種類、それぞれを保護する仕組みを学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第10回	観光資源とその保護(2):世界遺産等	観光資源の種類、それぞれを保護する仕組みを学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第11回	さまざまな観光振興策	一般的な観光振興のための方法について解説する。	<input type="checkbox"/>
第12回	観光振興に向けた広報・宣伝	観光振興のための各種プロモーション活動などについて解説する。	<input type="checkbox"/>
第13回	マス・ツーリズムの拡大とその問題	マス・ツーリズムの拡大の背景やそれに伴う問題を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第14回	後半の復習と小テスト	後半の講義を復習し、最後に小テストを行う。	<input type="checkbox"/>
第15回	フィードバックとまとめ	小テストのフィードバックと全体のまとめを行う。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

各回の内容に関連する事項を2時間程度予習し、講義に望む。講義後は、レジュメおよび講義のメモを参考にして2時間程度復習し、知識を定着させる。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回のまとめレポートについては、その改善点などを必要に応じて授業時間内にフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
--------------	-------------------	-----------------

思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	観光の諸要素、課題、関連産業等について説明できる。
-------------	-----------------	---------------------------

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
授業内試験(40%)は、小テストを2回(各20%)実施します。その他(60%)は、授業のまとめレポート等で評価します。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし。プリントを配布。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		